

日本共産党品川区議会議員

**菊地貞二**

週刊区政ニュース第331号

07年01月28日発行

**自民党・築館武雄議員は有印私文書偽造**

**にせの領収書で209万円着服**

品川区議会の政務調査費をめぐる問題は、犯罪行為にまで発展しています。  
今回の事件を議会で説明することは、区民に対する責任であり一刻の猶予も許されない状況にあります。

**徹底した疑惑解明が議会の責任**

**100条委員会設置が急務**

日本共産党は、原雅

美議員が政務調査費を

れをおこないました。

家族旅行という私的行

その後、築館武雄自

為に使っていた事態を

民党品川区議団幹事長、

受け、塚本利光議長に

公明党・中島美恵議員

対し徹底解明の申し入

の疑惑報道がおこなわ

れています。

**議会の最高責任者を経験しながら：**

判を逃れようとしてい

ます。先日の朝日新聞

では後援会幹部に議員

辞職の意向を伝えたと

されていますが、この

行為は「有印私文書偽

造」「公金横領」にあ

たり、謝罪と返還、議

員辞職ですむ問題では

なく、犯罪とも指摘さ

れています。

次々と新たな疑惑が

突きつけられている中

で、自民党品川区議団  
が、政治的、道義的責  
任を明確すること、品  
川区議会が全容を解明  
することは区民に対す  
る責任であり、厳格な  
対応が求められます。

**飲食中止とはなったが：**

飲食費をめぐる問題

では、自民党品川区議



調査権・・・地方自治法第100条

普通地方公共団体の議会は、当該普通地方公共団体の事務に関する調査を行い、選挙人その他の関係人の出頭及び証言並びに記録の提出を請求することができる。

団が政務調査費で遊興を重ねてきたことが告発され、使途基準外と認定を受け、裁判の途上で約1130万円（延滞金を含む）を返還するに至っています。これを契機として昨年12月に条例改正がおこなわれ、飲食費は政務



調査費の使途基準外となりましたが、本質の解明がなされたものではありません。

## 陳述書は偽装

飲食費返還裁判で、自民党品川区議団が06年7月14日付けで提出した陳述書内容に多くの偽装が認められ、返還せざるを得ないところに追い込まれたものです。例をあげると：品川区民オンブズマンHP「鳥さん渋谷店」における6140円のお

## 飲食支出

この支出に陳述書では、「渋谷の日駅前キャンペーン」を地元商店街関係者の案内で視察した際の昼食代であるとしている。キャンペーンは、渋谷区が中心になって実施しているイベントであり、駅前の清掃キャンペーンなどがその主たる内容。平成14年のキャンペーンは諸般の事情で4月26日に繰上げて実施されており、区議団の視察2日前にキャンペーンは終了していたとされています。

けられている中で、区議会は何をしているのか、との声が寄せられます。

大規模開発に補助金を注ぎ込み、ゼネコンのマンション建設は支援するが、生活に困窮する区民のために必要な区営住宅は造らない。月額20〜30万円もかかる有料老人ホームは有り余るほど建設しながら高齢者が望む特養ホームは見向きもしない。など利益最優先の区政運営にもろ手をあげて賛成しているのが共産党を除くオール与党です。

## 政調費問題は 区民無視の政治に直結

品川区民が、重税と負担増の痛みを押し付

日本共産党はくらしを守る唯一の担い手として事件解明に全力をあげます。



## 無料法律相談会（生活相談は随時）

ところ すずらん通り事務所

日時 1月は次回掲載

午後6時〜8時



前日まで1557421-0881-08までお電話を！